【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和2年10月15日(2020.10.15)

【公開番号】特開2019-45823(P2019-45823A)
【公開日】平成31年3月22日(2019.3.22)
【年通号数】公開・登録公報2019-011
【出願番号】特願2017-171933(P2017-171933)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｆ　9/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　51/50　(2006.01)
Ｈ０５Ｂ　33/12　(2006.01)
Ｈ０５Ｂ　33/10　(2006.01)
Ｈ０５Ｂ　33/02　(2006.01)
Ｈ０５Ｂ　33/06　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　27/32　(2006.01)
Ｇ０９Ｆ　9/30　(2006.01)
Ｈ０５Ｋ　3/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｆ　9/00　３３８
Ｈ０５Ｂ　33/14　Ａ
Ｈ０５Ｂ　33/12　Ｚ
Ｈ０５Ｂ　33/10
Ｈ０５Ｂ　33/02
Ｈ０５Ｂ　33/06
Ｈ０１Ｌ　27/32
Ｇ０９Ｆ　9/30　３３０
Ｇ０９Ｆ　9/30　３６５
Ｈ０５Ｋ　3/00　Ｘ
Ｈ０５Ｋ　3/00　Ｔ

【手続補正書】
【提出日】令和2年9月4日(2020.9.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電流で駆動される発光素子がそれぞれに設けられた複数の製品領域と、前記複数の製品領域のそれぞれに隣接する余白領域と、を一体的に有する多面取り基板を用意する工程と、
陰極パッド及び陽極パッドを通して前記電流を流して前記発光素子を検査する工程と、
前記多面取り基板から、前記複数の製品領域にそれぞれ対応するように、切断ラインに沿って複数の表示パネルを切り出す工程と、
を含み、
前記多面取り基板は、前記発光素子を検査するために前記複数の製品領域のそれぞれに配置された複数の第１検査パッドと、前記発光素子を検査するために前記余白領域に配置された複数の第２検査パッドと、を有し、

前記陰極パッド及び前記陽極パッドは、前記複数の第１検査パッドに含まれ、前記複数の第２検査パッドに含まれず、
前記切断ラインは、前記第１検査パッドと前記第２検査パッドとの間を通ることを特徴とする表示装置の製造方法。
【請求項２】
請求項１に記載された表示装置の製造方法において、
前記多面取り基板は、前記複数の製品領域のそれぞれに、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで使用するための複数の製品パッドをさらに有することを特徴とする表示装置の製造方法。
【請求項３】
請求項１に記載された表示装置の製造方法において、
前記陰極パッド及び前記陽極パッドは、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで前記電流を前記発光素子に流すためにも兼用されることを特徴とする表示装置の製造方法。
【請求項４】
請求項３に記載された表示装置の製造方法において、
前記多面取り基板は、前記複数の製品領域のそれぞれに、前記電流を前記発光素子に流す以外の用途で、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで使用するための複数の製品パッドをさらに有することを特徴とする表示装置の製造方法。
【請求項５】
請求項２又は請求項４に記載の表示装置の製造方法において、
前記製品パッドは、前記第１検査パッドと前記第２検査パッドとの間に設けられ、
前記第１検査パッドは、前記製品パッドの一と接続され、
前記第２検査パッドは、前記製品パッドの他の一と接続され、
前記切断ラインは、前記第２検査パッドと前記製品パッドとの間を通ることを特徴とする表示装置の製造方法。
【請求項６】
複数の表示パネルに切り出されるための複数の製品領域のそれぞれに、電流で駆動されるように設けられた発光素子と、
前記発光素子を検査するために、前記複数の製品領域のそれぞれに配置された複数の第１検査パッドと、
前記発光素子を検査するために、前記複数の製品領域のそれぞれに隣接する余白領域に配置された複数の第２検査パッドと、
前記製品領域と、前記余白領域との間であって、前記複数の表示パネルの一の外形に重なるように位置する切断ラインと、を有し、
前記複数の第１検査パッドは、前記電流を流すための陰極パッド及び陽極パッドを含み、
前記複数の第２検査パッドは、前記電流を流すためのパッドを含まず、
前記切断ラインは、前記第１検査パッドと前記第２検査パッドとの間に位置することを特徴とする多面取り基板。
【請求項７】
請求項６に記載された多面取り基板において、
前記複数の製品領域のそれぞれに、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで使用するための複数の製品パッドをさらに有することを特徴とする多面取り基板。
【請求項８】
請求項６に記載された多面取り基板において、
前記陰極パッド及び前記陽極パッドは、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで前記電流を前記発光素子に流すためにも兼用されることを特徴とする多面取り基板。
【請求項９】
請求項８に記載された多面取り基板において、

前記複数の製品領域のそれぞれに、前記電流を前記発光素子に流す以外の用途で、切り出された前記複数の表示パネルのそれぞれで使用するための複数の製品パッドをさらに有することを特徴とする多面取り基板。

【請求項１０】

請求項７又は請求項９に記載の多面取り基板において、

前記製品パッドは、前記第１検査パッドと前記第２検査パッドとの間に設けられ、

前記第１検査パッドは、前記製品パッドの一と接続され、

前記第２検査パッドは、前記製品パッドの他の一と接続され、

前記切断ラインは、前記第２検査パッドと前記製品パッドとの間に位置することを特徴とする多面取り基板。